

令和7年度特定保健指導担当者研修会 実施要項

1 目的

令和6年度からスタートした第4期特定健診・特定保健指導では、生活習慣病の予防という当初の目的に立ち返り、個人の行動変容につながり成果が出たことを評価する「アウトカム評価」が本格導入された。

また、特定保健指導の成果等について見える化をすすめ、保険者等はアウトカムの達成状況の把握や要因の検討等を行い、より質の高い保健指導を対象者に還元すること、アウトカムの達成状況等について、経年的な成果の達成状況等を把握することとされた。

そのような中、本県では、令和4年度特定保健指導実施率は全国1位であるものの、内臓脂肪症候群該当者及び予備群の割合は全国6位と高く、特に40代、50代の全国順位が高い状況にあり、若い世代からの生活習慣病予防の取り組みは喫緊の課題となっている。

そこで本研修会では、特定保健指導の事例学習や保険者の活動報告をとおして、効果的かつ具体的な保健指導に係る学習（健診結果の読み取りや保健指導の切り口、保健指導の実際と評価等）を行い、今後の保健指導の実施及び生活習慣病予防に繋げていくことを目的に開催する。

2 主催

熊本県保険者協議会（事務局：熊本県、熊本県国民健康保険団体連合会）

3 開催日時

令和7年7月17日（木） 午前10時から午後3時30分まで

4 開催場所及び方法

グランメッセ熊本コンベンションホール（集合形式）

5 主な対象者

特定保健指導を担当している者（保健師、看護師、管理栄養士、栄養士、運動指導士等）

6 指導者

元大分県佐伯市健康増進課 保健師 中津留 深雪 氏

7 その他

- ・ 多くの担当者へ研修内容を共有できるようオンデマンド配信を実施する。
- ・ 保健指導の成果が出ている保険者及び実施機関の活動報告（3団体程度）を予定。